

新たな経営体制のもと、 構造改革が前進。

2026年10月15日

Shinwa Wise Holdings株式会社（東証スタンダード：2437）

連結売上高

前年同期比

188 百万円

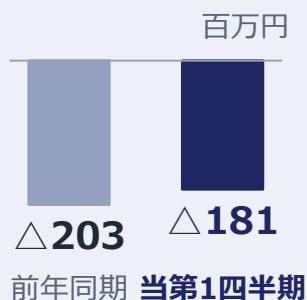
△9.0%（前年同期 207）

主にプライベートセールの減少

営業損失（前年同期比）

21 百万円 縮小

販管費が24百万円減少



落札点数（前年同期比）

うちワイン・リカー 316点

+63.5%

落札率 84.1% → **87.8%**



前年同期 = 2026年5月期 第1四半期。百万円未満切捨て。

監査意見は無限定適正意見に。 取締役会を刷新し、 グループ再編を決議

2026年5月期（有報 8月28日提出）

監査意見は無限定適正意見に

限定付適正意見 → 無限定適正意見

連結財務諸表の監査意見

（2025年5月期→2026年5月期）

2026年8月27日

取締役会を刷新

取締役9名のうち5名が新任

（うち社外取締役4名）

2026年10月15日

子会社の吸収合併を決議

Shinwa Auction(株)を吸収合併

効力発生日（予定） 2026年12月1日

2027年2月（予定）

本社を有明へ移転

有明セントラルタワー（江東区）へ移転予定

販管費の減少により、
営業損失は前年同期から縮小

百万円	2026/5 期 1Q	2027/5期 1Q	増減
売上高	207	188	△18
売上総利益	97	94	△3
売上総利益率	47.2%	50.1%	+2.9pt
販管費	301	276	△24
営業損益	△203	△181	+21
経常損益	△210	△186	+24
四半期純損益※	△227	△186	+40

ポイント

- ・販管費は前年同期比8.2%減少し、
営業損失の縮小に寄与
- ・売上総利益率は50.1%（+2.9pt）に上昇
- ・四半期純損失は40百万円縮小。
前年同期の訴訟関連損失（14百万円）が
なくなったことなども寄与

財政状態（2026年8月末）

現金及び預金	841百万円（前期末 1,008）
借入金	246百万円（前期末 256）
自己資本比率	80.0%

※親会社株主に帰属する四半期純損益。借入金＝短期借入金＋1年内返済予定の長期借入金＋長期借入金。百万円未満切捨て。

MEDIUM-TERM VISION

オークションハウスから、 アート×金融プラットフォームへ。

PHASE 1 現在のフェーズ

立て直し 2026年5月期下期～2027年5月期
構造改革・新体制移行を完了

PHASE 2

本格化 2028年5月期
アート担保ローンの運用を開始

PHASE 3

確立 2029年5月期
ストック収益の拡大と収益基盤の定着

本資料の将来に関する記述は、発表日現在の情報と合理的と判断する前提に基づくもので、その達成を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。背景の画像はイメージです。詳しくは、本日開示の決算短信・決算説明資料をご覧ください。

お問い合わせ：総合企画部 TEL 03-5224-8610